

第 37 回東日本女子駅伝競走大会 代表選手等の選考方針

1 目的

標記大会に山形県代表として出場し、目標である入賞を目指すとともに、都道府県対抗女子駅伝大会につながる大会にすることを視野に代表選手を選考する。

2 大会の概要

[日程] 2022年11月13日(日) 福島市

[チーム編成] (大会規定による・以下は予定)

監督1名・コーチ2名・支援コーチ若干名・選手13名

[選手には、ジュニアA(高校生)4名以上、ジュニアB(中学生2年生以上)3名以上含まれること]

[区間・距離] 9区間 42.195km

区間	距離	備考
1	6 km	中学生は4区・8区 (3区については、中学生の出走も可能) 高校生は3区間以上起用 ふるさとは2区間以内
2	4 km	
3	3 km	
4	3 km	
5	5.0875 km	
6	4.1075 km	
7	4 km	
8	3 km	
9	10 km	

3 標準記録

(1) 2022年度都道府県対抗駅伝競走大会の選手選考に係る標準記録を表-1のとおり設定する。

(2) 2022年4月1日～9月19日までの間に、県内外問わず公認のトラックレースにおいて、表-1に定める標準記録を突破した選手の中から代表選手と選考する。

表-1

	区分	中学生		高校生		大学一般	
		1500m	3000m	3000m	5000m	5000m	10000m
女子	種目						
	A標準	4' 38" 00	9' 50" 00	9' 30" 00	16' 40" 00	15' 50" 00	33' 10" 00
	B標準	4' 44" 00	10' 05" 00	9' 45" 00	17' 00" 00	16' 10" 00	33' 50" 00
	C標準	4' 50" 00	10' 20" 00	—	—	—	—

<大学一般> A: 全国大会上位入賞記録相当

B: 全国規模大会決勝進出記録相当

<高校生> A: 全国高校総体決勝進出相当

B: 東北高校陸上入賞記録相当

<中学生> A: 全国中学陸上標準記録相当

B: 東北中学大会入賞記録相当

C: 東北中学大会出場記録相当

4 代表選手選考方針

- (1)代表選手は、標準記録突破者の記録上位者から選出する。但し、標準記録を突破する選手が、エントリー数に達しない場合や代表選手選考時点において、標準記録を突破した選手に故障もしくは心身の不調等があり本来の競技力を発揮できないと判断される場合は、記録上位者から選考する。
- (2)駅伝競走という特性から中学生は、「山形県中学校駅伝競走大会」の記録を参考にする。
ただし、トラックの公認記録を保有していない選手が同大会で優秀な成績を収めた場合は、選考の対象とする。また、同一区間で同等の記録だった場合は、トラックの公認記録保有者を優先する。
- (3)一般及び大学生、ふるさと選手の選考においては、県外在住の選手も多いことから所属先の指導者との連携を密にし、コンディションを把握したうえで選考するものとする。
- (4)代表選手決定後、故障や病気等によりエントリー変更が生じた場合に備え、リザーブ選手をカテゴリー毎に各1名を基本として選出しておく。

5 その他

- (1)代表選手に選考され、これを受諾した選手は、本県の代表選手としての自覚を持ち、本協会が実施する強化事業に原則参加しながら本大会に備える。
- (2)エントリー変更が発生した場合、4 代表選手選考方針により必要選手を追加選考する。
- (3)リザーブ選手も強化事業には参加する。
- (4)本大会における選手の起用（区間配置）は、監督・コーチが決定する。